

# SSI 鹿屋市フィールドワーク 2022

—住民への聞き取り調査から防災意識（行動）の向上を考える—

## 応募要項

主催：大阪大学社会ソリューションイニシアティブ(SSI)

毎年のように自然災害が頻発し、甚大な被害が発生しています。阪神淡路大震災、そして3.11以降、「公助」「共助」「自助」の考え方が広まり、防災・減災の取り組みは、行政だけでなく、企業や地域社会、市民一人ひとりにとっても重要なテーマになりました。

本フィールドワークでは、住民の防災意識（行動）を高めることを目的に、鹿児島県鹿屋市役所の職員と一緒にプロジェクトに取り組みます。災害リスクの高い集落に住んでいる住民に聞き取り調査を行い、現状を把握し、住民の防災意識（行動）を高める取り組みの発案や今後の施策の検討につなげていきます。鹿屋市への現地訪問は2回、終了後に報告会を開催する予定です。

災害・防災だけでなく、地方創生や地域活性化、PBL（Project-Based Learning）、大学と地域／行政の連携など、幅広いテーマを含んだフィールドワークです。関心ある学生のみなさんからのご応募をお待ちしています。

### 【日程】

- オリエンテーション 5月中旬～下旬（予定）
- 現地訪問 打ち合わせ及び集落の事前調査 6月1日（水）～3日（金）2泊3日
- 現地訪問 本調査、および鹿屋市防災フェスタへの参加 11月のどこか 2泊3日（予定）
- 報告会の開催 年度内  
\*旅費は大学がすべて負担します。

【募集対象・人数】 大阪大学 学部生・院生 4人

【募集期間】 4月21日（木）～4月28日（木）

【応募条件】 \*人数制限があるため、応募多数の場合は選抜します

- ・全行程に参加できる人を優先します。
- ・志望動機（A4一枚以内：500字程度）[別紙 応募用紙]を募集期間内に提出してください。
- ・応募にあたって指導教員の許可を得てください。

### 【応募用紙提出先・問合せ】

社会ソリューションイニシアティブ 今井貴代子（imai@ssi.osaka-u.ac.jp）まで

企画・実施：稲場圭信 人間科学研究科教授  
川端 亮 人間科学研究科教授

応募用紙

私は「鹿屋市フィールドワーク 2022」に申し込みます。

名前 (学年・所属)	
連絡先	メールアドレスと携帯電話番号
志望動機	
指導教員による承認(署名又は押印)	上記の所属学生が「鹿屋市フィールドワーク 2022」に参加することを許可します。  <hr/> <p style="text-align: right;">④</p>